

はじめに i
執筆者一覧 iii

第 1 章 物質は粒子からできている

1

1.1 物質とは何か	1
自然と化学とのかかわり合い	1
物質を化学の目で見ると	2
物体と物質の違いを知っておこう	3
純粋な物質と混ざった物質	4
物質は元素からできている	5
1.2 物質を粒子として見ると	7
物質は小さな粒子でできている	7
物質の構成粒子を見る	7
粒子を大きさで分ける	10
1.3 物質を構成する究極の粒子	11
化学で重要な原子と分子	11
原子や分子はとてもなく小さい	12
ミクロとマクロをつなぐ化学	12
COLUMN なぜ朝日や夕日は昼の太陽に比べて赤く見えるのか	14
章末問題	14



用語解説 自然科学／純度／
ナノとマイクロ／コラーゲン／原子
と分子

one point 物質の本質に迫る
方法／質量と重量の違い／純度
99.99%の意味／元素記号の考察／
粒子概念について／電子顕微鏡のし
くみ

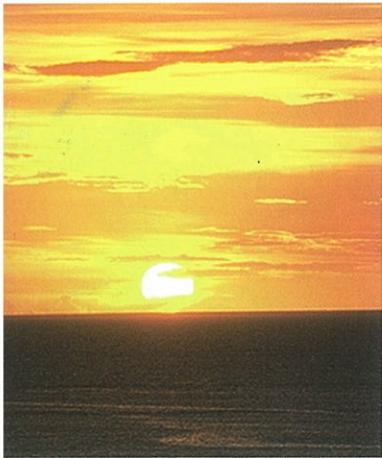
第 2 章 身の回りの物質を考える

15

2.1 身の回りの物質を見てみると	15
空気と身近な気体	17
水という不思議な物質	20
生命体も物質からできている	21
栄養素としての食品	22
衣料品はどこでできているの	24
身近な生活用品のプラスチックとゴム	25
2.2 物質は二つに分けられる	26
こげる物質、こげない物質	26
無機物質と有機物質の違い	27

用語解説 高分子化合物／脱
酸素剤／ブドウ糖と果糖／有機溶媒
／同素体

one point 実験と科学の進歩
／メタンの効用／卵は完全栄養食品
／識別表示マーク／硫黄の役割／工
チレンで熟成



用語解説 単位／蒸留

one point ハウレーカ！／1円玉の秘密／密度と比重／「溶」と「融」の違い

2.3 原子・分子が集まってできる物質	28
巨大な分子からできている物質	28
原子がそのまま集まってできる物質	28
COLUMN 絹より丈夫な糸の誕生	29
章末問題	30

第3章 物質を特徴づけるものは何か 31

3.1 物質の性質を調べる	31
いろいろな物質の密度をはかる	31
物質の融点と沸点をはかる	35
3.2 混合物を分けるには	38
沸点を利用して分ける	38
COLUMN 日常生活に利用されている化学の原理	40
章末問題	41
memorandum 指数の表示について	42

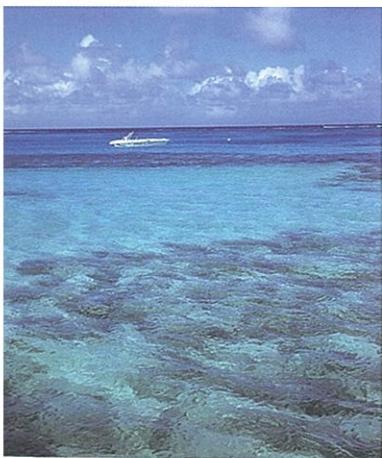
第4章 物質の状態は何によって決まるか 43

4.1 物質の状態を決める要因は何か	43
物質の状態は粒子間にはたらく力に依存する	43
気体、液体、固体の集合状態には大きな違いがある	44
固体と液体を分かつもの	45
固体、液体とは違う気体の特徴	46
4.2 物質の状態は温度によって変わる	47
物質の状態は変化する	47
粒子の運動と温度の関係	48
微粒子の運動を直接観察する	49
4.3 状態変化とエネルギーの関係	50

用語解説 非晶質／1 ジュールとは？

one point 用語の使い方に注意／気体分子の速さは？／水蒸気の温度は100℃を超える

熱と温度の違いを理解しよう	50
エネルギーを加えると状態は変化する	52
COLUMN 電子レンジのしくみ 53／コンピュータ社会に欠かせない液晶	54
章末問題	54



第5章 すべての物質は原子からできている 55

5.1 原子の多様な組合せが多様な物質を生む	55
物質のもとは何か	55
現代化学の基礎になったドルトンの原子説	56
5.2 元素をグループに分ける周期表の発見	56
元素の性質が周期的に変化する	56
周期表の読み方	57
5.3 原子の構造はどのようにになっているか	60
原子はきわめて小さい粒子である	60
原子は三つの粒子から構成されている	60
原子の性質は三つの粒子の組合せで決まる	62
5.4 電子はどこにあるのか	64
電子の居場所はどこか	64
電子殻には決まった数の電子が入る	64
COLUMN 最初の人工元素は何か	65
章末問題	65
memorandum 測定値と有効数字について	66



第6章 物質中で原子はどう結びついているか 67

6.1 身の回りの物質は化学の力でつくられる	67
種類が多い金属元素、量が多い非金属元素	67
身の回りの物質はほとんどが化合物	67
6.2 原子と原子の結びつきによって結合ができる	68
結合はなぜできるのか	68
結合のしかたによって物質を分ける	69
6.3 金属は特有の性質をもつ	71
金属元素の特徴	71
金属の性質を決める自由電子	71
金属結合からなる物質	72
6.4 イオンどうしはどう結びつくのか	73
原子はどのようにしてイオンになるか	73
イオンが引き合うとイオン結合ができる	75
COLUMN 科学衛星に使われているイオン駆動エンジン	77
章末問題	78



用語解説 水素の三つの同位体／核分裂と核融合

one point 原子と元素の使い方／ラボアジェの実験／鍊金術の遺産／自然法則の不思議／周期表の評価／原子の質量逆転の謎／原子1個の質量は？／原子の本当の姿

用語解説 価電子と閉殻／イオンの価数

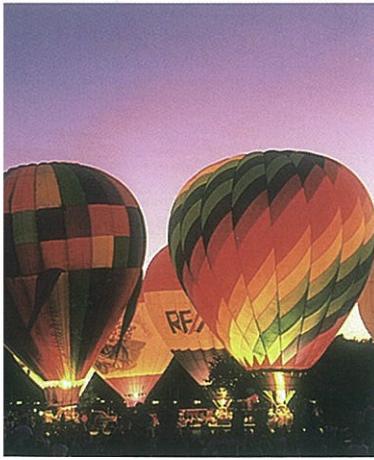
one point 化学の見えざる力／金ぱくのうすさは驚異的／ケイ素は非金属／鉄イオンの価数表示／組成式は整数で



用語解説 分子の極性／物質量／原子量

one point 化学式の意味／共
有結合のイメージ／結合と価標の関
係／似た用語に注意！／化学的知識
の意味／コップ1杯の水は？

第7章 分子は原子の結合によってできる	79
7.1 原子が結合してできる分子	79
分子はすべて化学式で表せる	79
いろいろな分子	80
7.2 共有結合による分子のなりたち	81
電子を共有するやり方で結合する	81
共有結合のカギをにぎる電子対	82
結合は完全には分類できない	83
7.3 水素結合と不思議な水分子	84
分子には特有の形がある	84
水分子の形と水素結合	84
7.4 物質量の考え方で原子や分子を数える	85
小さな粒はひとまとめで扱おう	85
1モルには何個入っているか？	86
1モルの原子の質量はそれぞれみな違う	87
分子の質量を求めるには	88



用語解説 圧力／セルシウス 温度／沸騰／三重点と臨界点／気体の溶解度／水溶液

one point 絶対温度目盛りの
導入／宇宙空間での水／水銀の表面
張力／モル濃度表示は便利／1
ppmは何%？

第8章 身近な現象から気体と溶液の性質を学ぶ	91
8.1 身近な現象から気体の性質を学ぶ	91
ポテトチップスの袋がふくらんだ	91
熱気球はなぜ上がる	92
どんな気体にもあてはまる法則	94
水は100℃で蒸発するか？	95
物質の状態は圧力によっても変わる	97
8.2 物質はどのようにして溶けるか	98
気体は高温になるほど溶けにくい	98
水に溶ける固体	99
8.3 溶液のおもしろい現象	100
溶液の濃度の違いによって起こる現象	100
液体が丸くなるわけ	102
溶液中の濃度について	103

第9章 化学反応によって新たな物質が生まれる 107

9.1 化学反応とはどのような変化か	107
身の回りの化学反応	107
物質をつくりだすのも化学反応	108
9.2 化学反応式を使って化学反応を表す	109
化学反応のすじ道を論理的に表す手段	109
9.3 化学反応式は非常に簡潔	110
化学反応式はすぐれもの	110
化学反応式のなりたち	111
9.4 化学反応式は情報の宝庫	113
係数と物質量は比例する	113
身近な単位の質量に直して考える	115
エネルギーの出入りも化学反応式で表せる	116
エネルギー問題を正しく理解する基礎	117
COLUMN 意外なところに使われているタンニン	118
章末問題	118



用語
解説

発熱反応と吸熱反応

one point

水の状態変化はどう?
/化学反応の役割/
昔の生活の知恵/
係数は省略

第10章 身の回りの酸と塩基を考える 119

10.1 酸と塩基の一般的な性質	119
身近にある酸と塩基	119
イオンという名の物質	120
酸や塩基の強さを示すものさし	121
酸・塩基の考え方を見直す	124
酸・塩基の強弱は何で決まる?	124
酸性、塩基性の見分け方	125
10.2 酸と塩基が反応するとどうなる?	127
中和とはどういうこと?	127
塩について知っておきたいこと	128
中和反応を使って環境を改善する	129
COLUMN 酸性雨が発生するしくみ	130
章末問題	131
memorandum 分子模型とその役割	132



用語
解説

重曹/クエン酸/
リトマス紙/pHの定義

one point

果物の缶詰にご注意!
/水素イオンの表記/
濃度の単位に注意/
酸・塩基概念の効用/
日常のなかの中和反応/
酸性雨は淡水に影響

第11章 酸化と還元のしくみを考える

133

11.1 酸化、還元とは何か? 133

酸化と還元の定義 133

酸化と還元は同時に起こる 134

反応中の電子の授受を考える 135

電子の動きから酸化と還元を再定義する 136

電子を受け取る酸化剤、電子を与える還元剤 136

11.2 酸化還元は金属のイオン化から始まる 137

金属にはイオン化しやすいものがある 138

11.3 電池の基本的なしくみ 139

世界で初めての電池——しくみは意外に簡単 140

身近な実用電池ははたらきもの 142

電池と電気分解の関係 147

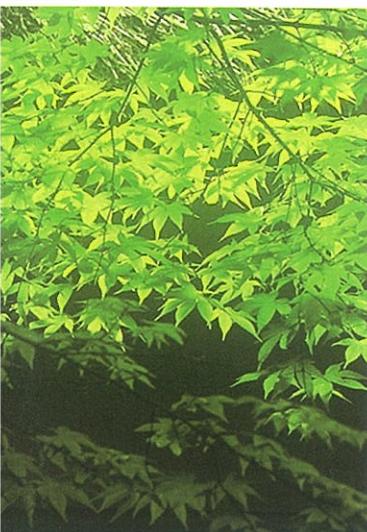
COLUMN 身の回りの酸化剤と還元剤 148 章末問題 148

用語解説

金属の製錬／王水／化学電池と物理電池／塩橋／集電体／単電池／電気量（クーロン）

one point

身近な酸化の例／鉄の酸化と化学カイロ／水性ガスの発生／酸化力と還元力の強さ／イオン化剤に注意！／充電のやり方／燃料電池の発見



用語解説

蛍光物質／発光ダイオード／ATP／光合成

one point

波長とエネルギーの関係／補色の見方／身近な赤外線／二重結合がカギ／植物が緑色に見えるわけ

第12章 光は物質をどう変えるか

149

12.1 光とは何だろう 149

光の波長が短いほど光のエネルギーは大きい 149

光の三原色とものが見えるしくみ 150

12.2 身近な現象から光の原理を学ぶ 151

花火は特有な色の光をだす 151

蛍光灯の蛍光とは何？ 153

物質を熱すると光ができる 154

効率のよい発光ダイオード 155

ホタルの光から学ぶ 155

人工的に光をつくる 156

12.3 物質が光を吸収すると…？ 157

物質の色はどのようにして決まるか 157

12.4 光を化学エネルギーに変える 159

光を使う植物の巧妙なしくみ 159

COLUMN 身の回りの花の色ほか 160, 161 章末問題 161

memorandum 接頭語および単位の換算例 162

あとがき 163 / 用語解説 165 / 写真協力一覧 171 / 索引 173